

【JST 女子中高生の理系進路選択支援プログラム】
「香川大学ダイバーシティ&サイエンス 理系選択応援プロジェクト」
サマースクール part2
「ワークショップ ～日本初の縦型乾式メタン発酵施設の意義」 実施報告

日 時：2023年8月26日(土) 10:00～12:00
会 場：株式会社富士クリーン 乾式メタン発酵施設
講 師：株式会社富士クリーン 女性技術者 他
参加者数：中高生9名及び保護者10名

香川大学ダイバーシティ&サイエンス理系選択応援プロジェクトのサマースクールPart2を8月26日に開催しました。

本サマースクールは、「エネルギー×サイエンス」をテーマに、(株)富士クリーン様のご協力をいただき、ワークショップを開催しました。

ワークショップでは、香川県出身で日本初の女性博士として活躍された保井コノ氏の紹介や、中高生、保護者、(株)富士クリーン社員及び本学の農学部学生が一緒になってグループワークを行ったあと、施設見学をさせていただきました。

後半のキャリアトークでは、(株)富士クリーン女性技術者や本学の農学部学生等から、就職や進路選択において環境分野をはじめとする理系を選択したきっかけをお話いただいたり、また、現在の担当している業務や研究分野についての紹介もさせていただきました。

アンケートでは、今回のサマースクールに参加して、「理科への関心が高まったと思う」（中学生）の回答が5割を超え、保護者からは「社員や学生の考えなどを直接聞くことができ今後の参考になった」「環境に関する意識が高くなり子どもの進路の参考になった」という声が寄せられました。



グループワークの様子



メタン発酵施設の見学



女性技術者のキャリアトーク